

第12回中国四国 男女共同参画シンポジウム

オンライン
ZOOM
(ウェビナー)
開催

要申込

非常事態の経験を通して、誰もが生きやすい社会を考える
— 多様性社会を実現するために —

日時

2021年11月11日(木) 14:00～17:15

基調講演

14:00～15:15

「男女共に輝ける社会をめざして ～子育て支援サービスの現場からの最新事情～」



株式会社マザーネット
代表取締役社長

上田 理恵子 氏



仕事と家事・子育ての両立に悩んだ自身の体験を生かしてワーキングマザーを総合的に支援する会社「マザーネット」を2001年に創業。

働く母親が本当に困ったときに役立つサービスをめざし、家事・育児を代行し、急な子どもの発熱や残業時にも対応するケアリスト派遣業務を中心に、保活コンシェルジュサービスや育児休暇復帰セミナーなど、ワーキングマザーを総合的に支援する事業をきめ細かく展開している。追手門学院大学客員教授、関西経済同友会「女性活躍委員会」共同委員長などを歴任。

著書：「女性活躍が企業価値を高める」（神戸新聞総合出版センター）等

パネルディスカッション

15:20～17:15

★3つのテーマについて、各大学から発表後、ディスカッション

1

セミナー等のイベント開催
をめぐって

2

学生支援・女性研究者支援
をめぐって

3

働き方再考：保育・在宅勤務から
男女共同参画の未来を考える

参加申込

以下サイトまたはQRコードから各自お申込ください。

《申込URL》

<https://forms.gle/KPR9sc9NNgXWmcYZA>



《申込期限》11月8日(月)

《要確認》参加者には、ZOOM(ウェビナー)のアドレスをメールにてお知らせします。

ご案内メールが11月9日(火)までに届かない場合はお問合せください。

連携大学 (50音順)

愛媛大学、香川大学、高知大学、島根大学、徳島大学、鳥取大学、鳴門教育大学、広島大学、山口大学、岡山大学 (当番校)